

先週の幼児の姿	○気の合う少人数で、それぞれ好きな遊びを楽しんでいる。一人の幼児が休日に潮干狩りに行ったことがクラスの話題になり、海に関心が高まり、絵本や写真を見て、自分達の海をつくりたいと共通の気持ちが高まった。海ごっこを通して友達との関わりを広げる場づくりをしていきたい。① ③ ⑥ ⑨ ○いろいろな素材を使い友達と相談しながら海ごっこの活動を楽しんでいる。② ③ ⑥ ⑨ ⑩					ねらい 内容	○ 友達とイメージを出し合ったり工夫したりして、遊びを進めていく楽しさを味わう。② ③ ⑥ ⑨
	○ 自分なりに工夫して作る楽しさを味わう。⑩						
○ 夏野菜や飼育物の世話をしながら成長、変化に関心を深める。⑦	○ 友達の動きや言葉に気付き、自分の遊びに取り入れる。	○ 必要なものを選んで使い、友達に刺激を受けながら試行錯誤して楽しく遊ぶ。	○ 飼育物のエサや水やりを友達と行いながら、観察したり気付いたことを言葉で表現したりする。				
日曜	12日(月)	13日(火)	14日(水)	15日(木)	16日(金)	遊びを充実させる環境の工夫と援助	
行事	加須市教育委員会・東部教育事務所教育支援担当・学力向上推進担当幼稚園訪問			給食費等集金日		<ul style="list-style-type: none"> 幼児の気付きや試しを認めるとともに新たな視点やヒントを与えることで、より試したり、工夫したりする楽しさが感じられるようにしていく。 	
予想される活動	○ 考えたり工夫したりして遊ぶ。→ (ごっこ遊び、遊びに必要な場や物を作る など)					準備するもの	
	○ 友達といろいろな夏ならではの遊びを楽しむ。→ (泡クリーム、シャボン玉、絵の具 など)						
○ 飼育栽培物に関心をもつ。→ (夏野菜の世話や成長の様子を見る うさぎ、カブトムシの世話をする など)					評価の観点		
○ 新型コロナウイルス対策をする。→ (手洗い、うがい、消毒 など)							
環境構成と援助のポイント	○ 幼児同士の取り組みや気付いたことなどを教師は、幼児達が互いに認め合い、刺激し合いながら協力して遊びを進めていけるようにする。					<ul style="list-style-type: none"> 段ボール ・ポリ袋 絵の具 ・スズランテープ ガムテープ ・色画用紙 巧技台 ・大型積み木 マット など 	
	○ 友達と考えや思いを出し合いながら遊びの場をつくれるよう、大型積み木、巧技台、ゲームボックス、つい立、段ボールなどを室内に用意しておく。						
○ 「こんなふうになりたい。」「これはこんなふうに使える。」という幼児の思いを受け止め、イメージしたものを自分の手で作り出せるように一緒に考えたり、ヒントになるような素材を豊富に用意したりしておく。					<ul style="list-style-type: none"> 友達と互いのイメージや考えを出し合いながら、遊びを進めていく楽しさを味わうことができたか 自分なりに工夫して作る楽しさを味わうことができたか 夏野菜や飼育物の世話をしながら成長、変化に関心を深めることができたか 		
○ 遊びの中で、幼児の会話に耳を傾け、必要に応じて素材やアイデアを提供し、一緒に遊びを楽しむようにする。また、個々のアイデアやよさを周囲の幼児に知らせるようにし、友達を受け入れたり、認めたりしていけるようにする。							
○ 海ごっこでは、それぞれが作ったコーナーの配置をどうするかなど、みんなで話し合い作りあげていく姿を見守り、必要な場面でアドバイスを行っていく。							
○ 夏野菜の形や色、においなど幼児が興味をもったことを話題にし、幼児の気づいたことを受け止めていく。また、収穫した野菜を数えたり、並べたりして形や数に興味をもてるようにしていく。							
○ 新型コロナウイルス感染症予防については、マスク着用、友達と間隔をあけて並ぶ、消毒など日々の習慣として行えるよう繰り返し声をかけていく。							